

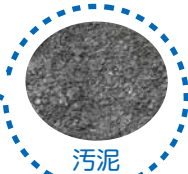
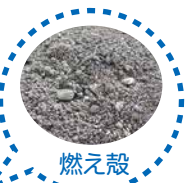
教えて?エコパーク先生!



こんにちは!今回はみなさんと「産業廃棄物と一般廃棄物」について勉強しましょう!
廃棄物(ごみ)は大きく2つに分けられます。
ひとつが、工場や工事現場などの「ものを作ったりする過程」で出てくる廃棄物(ごみ)で、これを「産業廃棄物」と言います。もう一つは、みんなの家庭から出るごみや会社の事務室などから出るごみで、これを「一般廃棄物」と言います。



ところで「エコパークかごしま」にはどんな廃棄物がいってくるの?



例えば、家やビル、道路や橋などを建てたり壊したりするときに出るがれきや、廃材などを焼却した後の燃え殻、上水道施設等から発生する汚泥などが「産業廃棄物」として埋立処分されます。



排出事業者にお話を伺いました

永田重機土木株式会社(鹿児島市川上町)代表取締役社長 永田雄一さん(一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会会長)にお話を伺いました。

私は、今年1月に一般社団法人鹿児島県産業廃棄物協会会長に就任しました。循環型社会の形成という大きな流れの中であって、処理業界もめまぐるしく変化し、従来の「受け手としての処理・処分を行う業界」から「資源とエネルギーを製造する業界」への移行・転換が急速に進展しており、リサイクルの取組を更に進めることが極めて重要な課題となっています。

このような中、弊社は、土木工事をメインに、産業廃棄物の中間処理や収集運搬業を行っており、「かごしまの未来と環境を考える企業」をキャッチフレーズに掲げ、社員一丸となって頑張っています。

薩摩川内市出身の両親が創業してから今年で50周年の節目を迎えます。今後とも安全第一で地域に貢献できる会社を目指します。



【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-0033 薩摩川内市川永野町 6924 番地 11
TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

※この「エコパークかごしま通信」は、当会社ホームページ(<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)でも閲覧いただけます。

編集後記

今年の夏は、35℃以上の猛暑日が県内各地で相次ぐなど、厳しい暑さが続きました。エコパークかごしまでは、暑さ対策の一環として、グリーンカーテン作りにチャレンジしました。引き続き、皆様に分かりやすい情報提供に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひします。

平成29年10月
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
(エコパークかごしま)

「エコパークかごしま安全監視委員会」について



本年8月23日に第9回「エコパークかごしま安全監視委員会(委員長:平田登基男鹿児島工業高等専門学校名誉教授)」が開催されました。

監視委員の皆様は、廃棄物の搬入や埋立作業の状況、環境モニタリングの実施状況について報告を受けた後、覆蓋施設内の埋立作業等の状況を確認されました。

会議終了後、平田委員長は、「全体として、順調に稼働している。産業廃棄物の量は、産業活動等に影響されるので、今後注意深く見守りながら、搬入量の増加に努めていただきたい。」とコメントされました。



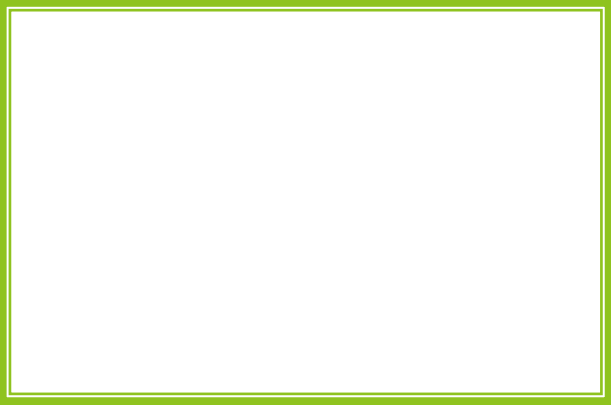
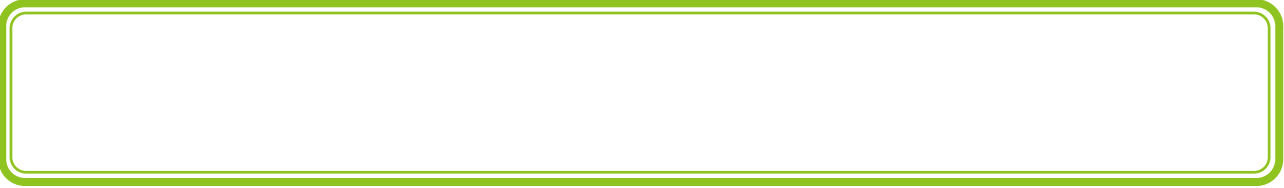
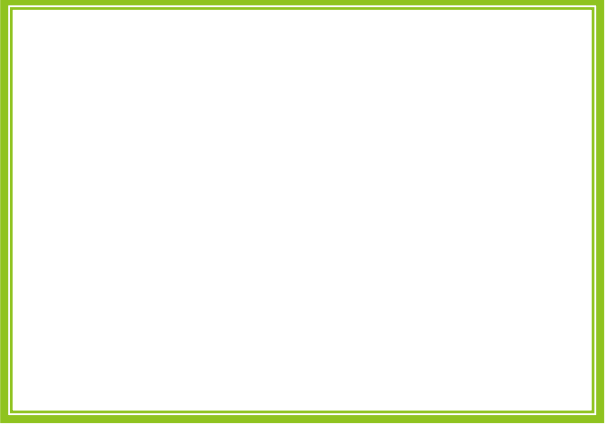
県議会環境厚生委員会行政視察について



本年7月25日に県議会環境厚生委員会の委員が、「エコパークかごしま」を視察されました。

委員の皆様は、運営状況等について説明を受けた後、施設内の廃棄物の搬入や埋立作業等の状況を見学されました。

	2	33	
		2	
		3	3
	3		2
		3	3
		32	2
	3		
	2		
		2	3
		2	3
	2	2	3
3	3	2	2



3

